



潟東（西蒲）地域の考古資料展

2026年7月14日（火）～ 9月27日（日）

・ギャラリートーク 8月1日（土）10:00～12:00（先着30名程度／申込不要）

林付遺跡の発掘調査から見てきた古代の潟東—発見された地名・川合（川井）と古代荘園「川井庄」—

講師：相田泰臣氏（新潟市歴史文化課 学芸員）

座学 ☞ 潟東地区公民館 視聴覚室兼会議室（潟東ゆう学館 2F）10:00～ ➡参加受付はこちらです

展示解説 ☞ 潟東歴史民俗資料館 11:00～ ※要観覧料

◆開館時間／9:00～16:00

◆休館日／毎週月曜日（祝日の場合はその翌日休館）、祝日の翌日

◆入館料／一般 650 円、小中学生 390 円

〔団体（20 名以上）一般 520 円、小中学生 260 円〕

※小中学生は土・日・祝日 無料

◆主催／西蒲区文化施設を運営する市民の会、新潟市

◆共催／新潟市文化財センター



交通／JR 新潟駅より 新潟交通バス：大野・ふるさと村経由

潟東営業所行、潟東営業所よりタクシー5 分

JR 越後曽根駅よりタクシー15 分

新潟市 潟東樋口記念美術館・潟東歴史民俗資料館

〒950-0505 新潟市西蒲区三方 92 TEL.0256-86-3444

旧潟東村在住だった谷川忠壽美氏（1909～1997）は、「海だったんだから遺跡なんてない」と言われていた中、昭和 30～40 年代を中心に工事等で発見された遺物を精力的に採集され、潟東地区に遺跡があることを証明されました。その採集範囲は角田山麓にも及び、残りのよい多くの縄文土器も含まれます。没後その資料は村に寄贈され、関雅之氏の整理を経て当資料館で保管してきました。

珍品や残りのよいものばかりでなく細片までも採集し、出土地点の記録とともに保管されていたため、その多くを後世の私たちが地域の歴史を知る資料として生かすことができます。

今回の企画展では 2010 年に発掘調査が行われ、記録にない平安時代の荘園の存在が明らかになった林付遺跡、谷川氏の採集した角田山麓の資料と関係が深い大沢遺跡の資料などとともに谷川氏の採集品に改めて光を当て、潟東地区を含め西蒲区内の遺跡について理解を深める機会としたいと思います。



谷川忠壽美 氏
（旧巻町山谷古墳にて）



以下の展示もあわせてご覧ください。

◆テーマ展示「戦争を考える」
（樋口記念美術館 1 階）



◆コレクション展示
（樋口記念美術館 2 階）



◆戦没画家・金子孝信作品の常設展示
（樋口記念美術館 2 階）



《真鶴風景》
1936 年

◆考古・歴史・民俗資料の常設展示
（歴史民俗資料館 2 階）

